

# 乳がん検診のご案内

近年、乳がんは女性のがんの第1位になり、特に40歳代を中心とする比較的若い世代の増加が顕著です。その原因として、少子化・脂肪摂取量の増加・肥満など女性を取りまく環境や生活様式の変化が関係していると考えられています。  
早期発見・早期治療で完治が期待できますので、定期的な検診をお勧めします。

## 1. こんな検査をします

### 《視触診》

しこりの有無のほかにリンパ節が腫れていないか、乳頭・皮膚に異常がないか調べます。

### 《マンモグラフィー》

乳房を上下、左右から挟んで平らにし、エックス線撮影を行います。

### 《乳房超音波検査》

超音波検査で乳房の様子を調べます。

## 2. どの検査がいいの？

乳腺の発達している40歳未満の方には超音波検査、40歳から閉経前の50歳代の方には超音波検査とマンモグラフィーを毎年交互に受けることをおすすめします。また、閉経後の50歳以上の方はマンモグラフィーをおすすめします。

※過去に異常を指摘されている方は、同じ検査あるいは医師から指示があった検査をお勧めします。

## 3. いつ検査をしたらいいの？

生理終了後4～5日頃がベストです

**※外科の医師が診察及び判定を行います。精密検査が必要な場合は受診予約をいたします。**

当健康管理センターでは、乳がん検診をオプションとして承っています。ご希望の方は事前にお申し込み下さい。

先着順にお受けし、予約枠に達し次第締め切りとなります。



### 料金

視触診+マンモグラフィー

5,720 円

視触診+乳房超音波検査

3,740 円

〈お問い合わせ先〉

長野県立信州医療センター 健康管理センター  
電話:026-246-5544(直通)